



講演概要

京大在学中、ミュージシャンの道を選んだ時、「JAZZにほだされてミュージシャンの道を歩むが、いつかJAZZも超えて自分自身の音楽にいたい」と思った。

卒業して35年。この思いにつき動かされてひたすら前進してきた。この10余年は、地球の大自然の中でエレクトリックトランペットを即興で吹く「地球を吹く」という作業に没頭してきた。ふりかえってみれば、卒論のタイトル "The Struggle for Freedom" を地でいったようにも思える。

今回の“未来フォーラム”では、エンジニアになるかミュージシャンになるか悩んだ学生時代、「地球を吹く」をやって感じたこと等を話すと共に、僕のエレクトリックトランペットのサウンドを聴いてもらえれば、と思っています。

日時と場所	平成19年2月23日（金曜日） 18時15分～19時45分（開場 17時30分） 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール
参加費	無料
定員	先着500名（申込みによる先着順）
対象	学生・教職員及び一般の方々
申し込み	当ページ申込フォームまたは往復はがきにて下記までお申し込みください。 なお、往復はがきによる申し込みについては、「第27回未来フォーラム参加」と明記の上、住所、氏名、職業、連絡先を記入し、返信はがきには、必ずご自身の宛先を記入してください。
問い合わせ先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総務部社会連携推進課 TEL 075-753-2285（月曜日～金曜日 9時～17時） http://www.kyoto-u.ac.jp/top2/11-top.htm E-mail: kinen52@mail.adm.kyoto-u.ac.jp
主催	京都大学
後援	財団法人 京都大学教育研究振興財団

講師略歴

1972年京都大学を卒業後、ミュージシャンとして独自の道を開拓し続ける。
ヨーロッパやアメリカで高い評価を獲得し、世界を舞台に活躍中。

1978年 ニューヨークに住み、インターナショナルな音楽活動を開始。

1984年 IMA（International Music Activities）バンドを日本で結成し、世界各地でライブを敢行。

1993年 アムステルダムに音楽拠点を移し、大自然の中で即興演奏する『地球を吹く』を開始。

イスラエル ネゲブ砂漠(93年)、ペルー アンデス山脈(94年)、沖縄 久高島(96年)、ヒマラヤ ラダック(97年)、アラスカ マッキンレー(01年)、熊野(02年)等で演奏。

2001年 グライ・ラマ14世が提唱する「世界聖なる音楽祭・広島2001」を厳島神社にてプロデュース。

2002年 『The 吉原』（栄芝×近藤等則）を発表し、第45回レコード大賞企画賞を受賞。

2005年 広島・長崎原爆投下60周年を迎え、『PIKADON project』を開始。

現在、『ネイチャー＋スピリット＋テクノロジー』をテーマとし、エレクトリック・トランペッターとして、ライブ&制作活動を積極的に展開中。

